

第14回松浦市民駅伝大会

オンギモンギ初優勝!

第14回松浦市民駅伝大会が2月24日、御厨町のじげもん市場前をスタートし、今福小学校入口をゴールとする8区間、23.6kmのコースで行われました。大会には、一般の部に34チーム、高校の部に3チーム、中学の部に6チームが参加。選手たちは、沿道からの声援を受けながら健脚を競いました。上位の結果は次のとおりです(敬称略)。 ※赤字は区間新記録。



【一般の部】 〈総合成績〉 ① オンギモンギ 1時間24分51秒 ② 西日本フロント工業(株)松浦事業所 1時間25分34秒 ③ 松浦市消防本部 1時間26分30秒 ④ 調川PTCA 1時間28分02秒 ⑤ ピンキーズ 1時間31分24秒 ⑥ なかよし駅伝部 1時間31分44秒 〈区間賞〉 1区(3・3km) 大久保功貴(小船クラブ) 10分47秒 2区(3・8km) 関真志(西日本フロント工業(株)松浦事業所) 12分12秒 3区(3・7km) 倉山侑也(九州電力) 12分12秒 4区(3・2km) 白石海斗(松浦市消防本部) 12分13秒 5区(3・4km) 豊本浩志(九州電力) 11分34秒 6区(1・9km) 坂本竜平(調川PTCA) 11分19秒 7区(2・8km) 益本怜(松浦市役所野球部) 6分58秒 8区(1・5km) 香林亮監(オンギモンギ) 8分50秒 倉橋直也(POWERグループ) 5分01秒		※女子の部 4区(3・2km) 白石夕貴(今福PTCA Aチーム) 14分12秒 8区(1・5km) 森万利子(福島陸上協会) 6分45秒 【高校の部】 〈総合成績〉 ① 松浦高校陸上競技部 1時間12分32秒 ② 松浦高校野球部 1時間27分08秒 ③ TEAM平成 1時間35分02秒 〈区間賞〉 1区(3・3km) 内野李慧(松浦高校陸上競技部) 9分52秒 2区(3・8km) 西村幸樹(松浦高校陸上競技部) 11分25秒 3区(3・7km) 山本羅生(松浦高校陸上競技部) 11分53秒 4区(3・2km) 植村優人(松浦高校陸上競技部) 9分07秒 5区(3・4km) 北島辰也(松浦高校陸上競技部) 11分03秒 6区(1・9km) 平川豪流(松浦高校陸上競技部) 6分02秒 7区(2・8km) 白石大以夢(松浦高校陸上競技部) 8分17秒 8区(1・5km) 池田隆聖(松浦高校陸上競技部) 4分53秒	
【中学の部】 〈総合成績〉 ① 志佐中学校駅伝部 1時間24分20秒 ② 御厨中学校陸上部 1時間26分46秒 ③ 調川中学校 A 1時間27分29秒 〈区間賞〉 1区(3・3km) 吉浦明希(志佐中学校駅伝部) 11分18秒 2区(3・8km) 福浦淳平(今福中学校) 13分10秒 3区(3・7km) 丸山瑞輝(御厨中学校陸上部) 12分59秒 4区(3・2km) 吉浦悠(志佐中学校駅伝部) 9分41秒 5区(3・4km) 浜野元気(御厨中学校陸上部) 11分31秒 6区(1・9km) 梶原翔(調川中学校 A) 7分31秒 7区(2・8km) 萩原志歩(志佐中学校駅伝部) 10分31秒 8区(1・5km) 香嶋泰行(今福中学校) 5分18秒		★躍進賞(松浦市陸上競技協会表彰) 12分団 前年記録より10分27秒短縮	

4月から7月は「健康づくりチャレンジ期間」です！

年に1回は健診を受けましょう！

～4月上旬に「住民健診申込書」を各世帯に送付します～

問 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 129、168

6～7月にかけて、住民健診(特定健診や各種がん検診)を実施します。住民健診は、一つの会場で特定健診やがん検診などをまとめて受診できる、年に1回の機会です。

日程や場所など詳細については、4月上旬に住民健診申込書を各世帯に送付しますので、同封する案内をご確認ください。

健診を受けることは、生活習慣病の予防や早期発見のためにとても大切なことです。必ず健診を受けましょう。

●住民健診申込書は、必ず家族全員で確認しましょう！

住民健診申込書は**世帯での申し込み**になります。**必ずご家族全員で確認し**、申し込みの漏れがないように注意してください。

申し込みをした世帯には、健診開始日の10日ほど前に受診票を送付します。健診を受診する当日に健診会場へご持参ください。

●国保の短期人間ドック・脳ドックについて

国民健康保険に加入されている人で、短期人間ドック・脳ドックの受診を希望される人は、住民健診では同じ検査項目を受診できません。

申し込みの詳細は、市報5月号でお知らせしますので、ご確認ください。

平成31年度住民健診申込書(紫色) ▶



消費生活センターだより

問 松浦市消費生活センター ☎内線 188、直通 72-1861

天皇陛下の退位に便乗した商法にご注意！

【相談事例】

事例1：見知らぬ事業者から「平成から年号が変わる。天皇陛下のアルバムを買わないか」と電話があり、皇室に興味があったので、少し話を聞いてしまった。本来8万円だが、3万8千円で買えると言われた。最終的に断ったのに一方的に自宅にアルバムが配達され、夫が受け取ってしまった。(70歳代 女性)

事例2：銀行協会を名乗る男性から電話があつて「年号が変わるのでそのままでは通帳が使えなくなる。通帳・印鑑・キャッシュカードを預かり、使用できるよう変更をかけますので、今から来訪する銀行協会の者に暗証番号を伝え、それらを預けてください」と言われ、全部預けてしまった。(80歳代 女性)

《ひとこと助言》

天皇陛下の退位に便乗して、アルバムや掛け軸等の購入を電話で持ち掛けられたとの相談が寄せられています。話を聞いてしまうと断りにくくなってしまいます。購入する意思がない場合には、早いうちにはつきりと断りましょう。注文や承諾していない商品が届いた場合は、代金を支払わず受け取り拒否をしましょう。

年号が変わることで、通帳が使用できなくなることは絶対にありません。警察や公的機関、金融機関の職員等が通帳やキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出したりすることはありません。このような電話がかかってきたら、すぐに電話を切りましょう。

もし訪問されても、絶対に通帳やキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えたりしてはいけません。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。